

国立高校後援会による支援事業について

国立高校後援会による支援事業の一部を紹介します。

1 サポートティーチャー／イブニングサポートティーチャー

本校では、後援会の支援を受けて、各定期考査前に卒業生である大学生や大学院生による学習相談事業「サポートティーチャー」を実施しています。主として平日の午後4時から午後5時45分まで実施します。事前予約は不要で、学習だけでなく、学校生活や進路に関する相談もすることができます。分からない問題について、その場でサポートティーチャーに質問することができるなど、生徒に非常に好評です。

また、「サポートティーチャー」と同時期に、下校時刻の午後5時45分以降も学習したい生徒のために、「イブニングサポートティーチャー」を実施しています。こちらは午後7時45分まで勉強することができます。開催期間は、多くの生徒が終了時刻ぎりぎりまで懸命に学習に取り組んでいます。

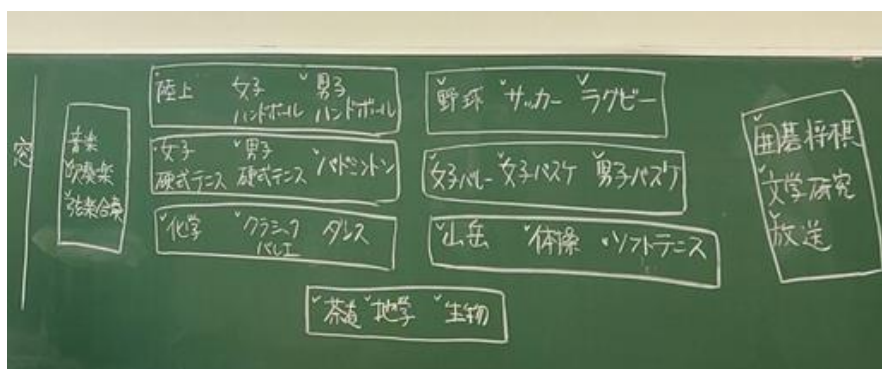


「サポートティーチャー」使用教室の入口

2 部活動支援

本校では、後援会より様々なかたちで部活動に係る支援もいただいています。各部では、活動に必要なボール、トレーニング道具、書籍等の物品について後援会に申請書を提出し、後援会の「部活動支援委員会」において協議を行い、一定の範囲内で認可された物品を購入することができます。

6月22日（土）には、この支援で購入可能となった物品の目録授与式が行われ、各部の部長が目録を受け取りました。各部とも、こうした物品の支援を受け、一層練習に力が入っています。



「申請書による部活動支援」目録授与式に臨む部活動